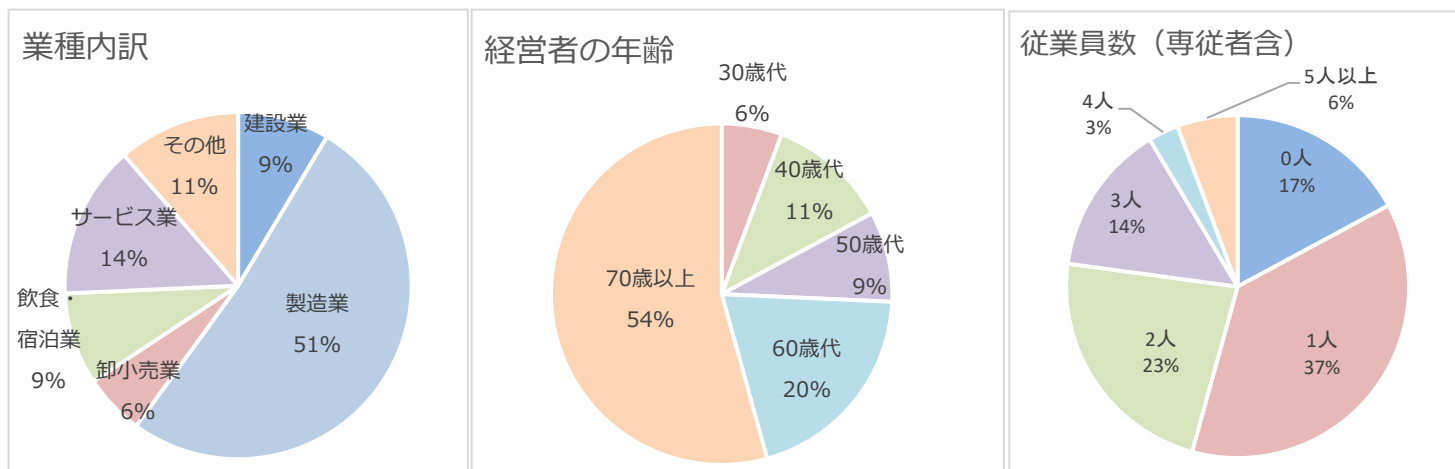


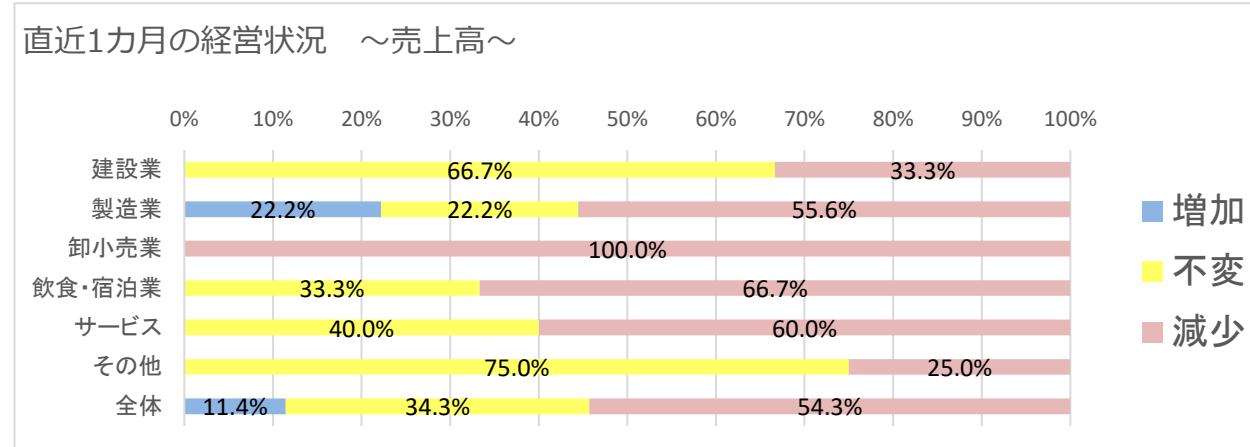
【令和3年度】足利市坂西商工会管内 景気動向調査報告書

■回答者の属性



令和4年1月～2月にかけて税務申告支援を行った35事業所（建設業3、製造業18、卸小売業2、飲食・宿泊業3、サービス業5、その他4）に対し調査を行った。経営者の年齢は、回答者の54%が70歳以上と高齢化が進んでいる。

■売上高の増減



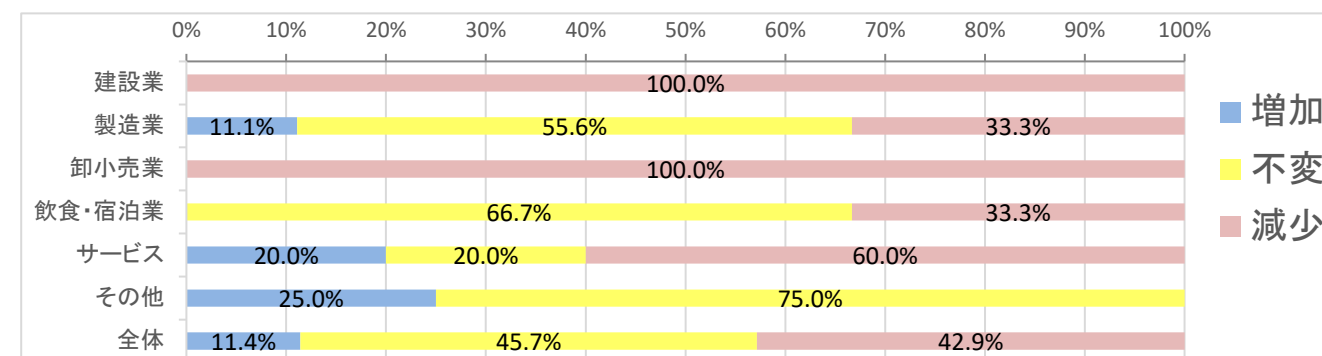
令和4年1月～3月の直近1カ月において、昨年同期に比べ売上が増加した事業所は製造業の4者のみであり、19事業所が減少と回答した。卸小売業は全ての事業所が減少と回答し、まん延防止等重点措置による外出自粛の影響が窺える。

■最近の経営上の問題点

第1位	売上減少	17
第2位	諸経費の増加	10
第2位	その他	10
第3位	仕入れ価格の上昇	7

最近の経営上の問題点として『売上減少』が第1位に挙げられている。『諸経費の増加』と併せて、管内事業者の財政状況が逼迫していることを示す結果となった。

■今後1年間の売上高の見込みについて



今後1年間の売上高の見込みについて、増加を見込んでいるのは全体の僅か11.4%であり、42.9%の事業所が減少を見込んでいる。業種別にみると、建設業や卸小売業では回答した全ての事業者が売上減少の見込みと回答しており、今後の需要喚起が喫緊の課題である。

■今後の経営課題について

第1位	その他	10
第2位	接客(営業)力の向上	9
第3位	商品・サービスの充実	8
第3位	諸経費の削減	8

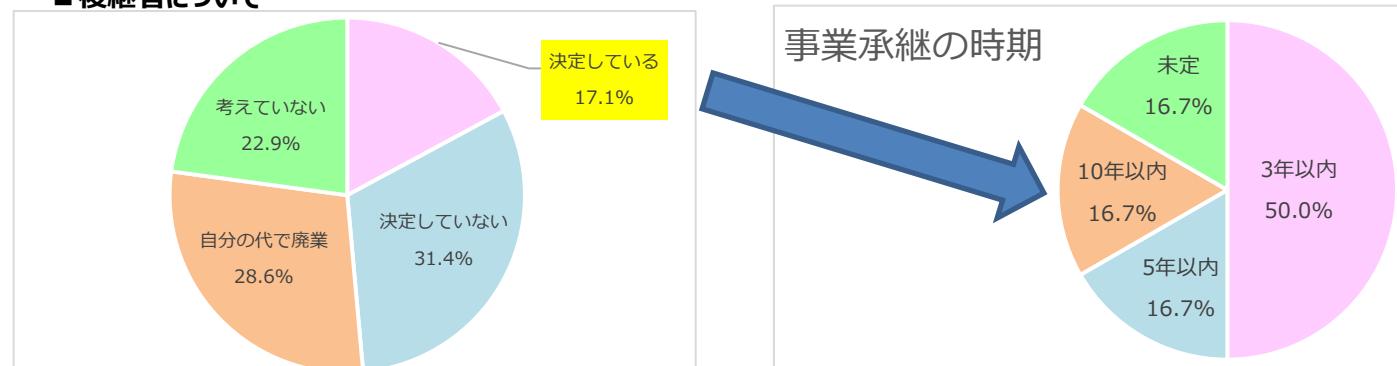
『その他』が今後の経営課題として第1位に挙げられている。具体的には、インボイスへの対応や事業存続そのものを懸念する意見が多かった。

■経営課題解決に向けた支援策について

第1位	その他	17
第2位	補助金・助成金の申請	15
第3位	各種経営セミナー	4

今後の経営課題の解決に向けた商工会の支援策では『その他』（各種支援金申請支援等）が第1位となっており、第2位の『補助金・助成金の申請』と絡めた支援を展開していく必要がある。

■後継者について



後継者について、調査対象35者のうち決定している事業者は6社（17.1%）しかおらず、今後、事業承継について積極的に支援していく必要がある。また、後継者が決定しているものの承継時期が3年以内の事業所は5割にとどまり、事業承継計画の策定が急務である。